

# ラムサール速報!

## 登録に向けて大きく前進 「円山川下流域・周辺水田」が 新規登録候補地に決定!

### 国内審査でGOサイン

まずは復習問題の一つ。通称「ラムサール条約」の正式名称は? ↓答え「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」。その名が表すとおり、豊かな環境の保全を目的とした条約で、日本では環境省がその窓口となります。

5月10日、環境省所管の中央環境審議会が開催されました。会議では、今回新たに設けられる国指定鳥獣保護区についての審議と、それをもとに、今年のラムサール条約第11回締約国会議(COP11)で登録を目指す国内湿地が報告されました。

本市の「円山川下流域・周辺水田」についても、鳥獣保護区の指定とラムサール登録についての承認を得、日本国として、正式に国際条約への登録に向かうことが確認されました。いよいよ、夢の一手手前です!



### 兵庫初の登録湿地に

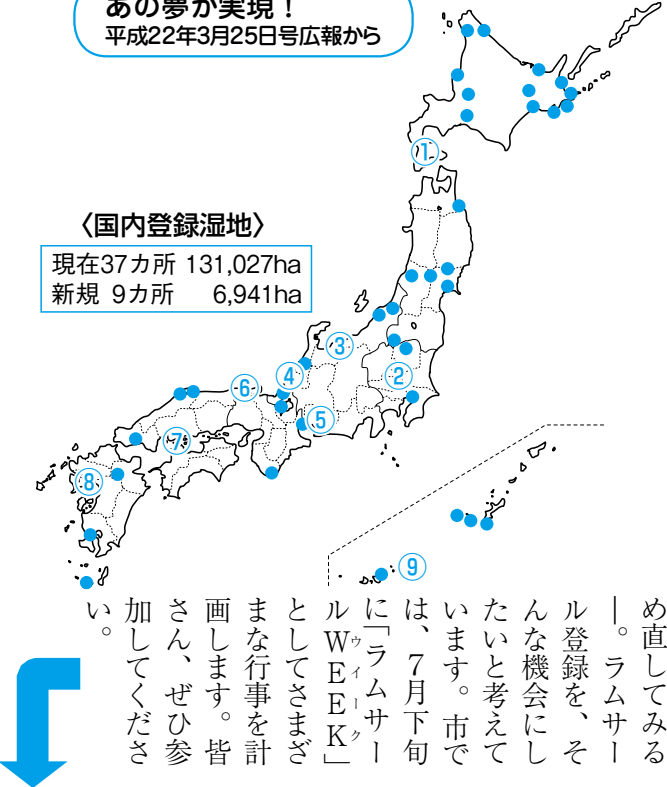
今回、新規登録の候補地となったのは下記の下記の9カ所です。兵庫県内では初めての登録。円山川の本流を中心に、野生復帰を果たしたコウノトリが生息する湿地は非常に特徴的です。受け継がれてきた豊かな自然環境はもちろん、現代に適

### 〈国内の新規登録候補地〉

湿地名称 (所在地)	面積
①大沼(北海道)	1,236ha
②渡良瀬遊水地(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県)	2,861ha
③立山弥陀ヶ原・大日平(富山県)	574ha
④中池見湿地(福井県)	87ha
⑤東海丘陵湧水湿地群(愛知県)	23ha
⑥円山川下流域・周辺水田(兵庫県)	560ha
⑦宮島(広島県)	142ha
⑧荒尾干潟(熊本県)	754ha
⑨与那覇湾(沖縄県)	704ha

あの夢が実現!  
平成22年3月25日号広報から

〈国内登録湿地〉  
現在37カ所 131,027ha  
新規 9カ所 6,941ha



合する形で自然との共生を進めようとする豊岡のまちづくりの取組みが、特に評価を受けています。

### この機会に

私たちを取り巻く自然や文化をもう一度しっかり見つめ直してみる。ラムサール登録を、そんな機会にしたいと考えています。市では、7月下旬に「ラムサールWEEK」としてさまざまな行事を計画します。皆さん、ぜひ参加してください。

### ミュージカル「おもひで ぼろぼろ」公演が実現

おなじみの「劇団わらび座」によるジブリ作品初の舞台化です。

▽日時 7月28日(土)午後6時30分(開場 午後6時)

▽場所 市民会館文化ホール(立野町)

▽入場料 指定席3千円、自由席2500円、高校生以下2千円(いずれも当日は500円増)

▽チケット発売中!



「風景にはたくさんの思い出(歴史)が詰まっている」この舞台は、そのことに気付かせてくれます。一人でも多くの方に、豊岡の風景について、そして、過去〜現在〜未来について考える機会にしたいです。《問合せ》コウノトリ共生課

21-9017

# こころの健康づくり講演会を開催します

## 『心がフツと軽くなる 毎日のヒント』



講師：名越 康文さん

忙しい毎日…こころとからだのリズムが乱れていませんか？

不規則な生活や過度な緊張状態が続くと、知らず知らずのうちにストレスがたまり、リズムの乱れにつながる場合があります。

ストレスとうまくつきあっていくためのヒント、周りにいる人のこころの変化に気付くことの大切さについて、あなたも聞いてみませんか。

心が「フツ」と軽くなる90分間をお届けします。



「頑張り過ぎ」は体に毒じゃ。まずは、自分の生活を見直してみることじゃのう。講演会では、ストレスの多い日々にぴったり「心がフツと軽くなる毎日のヒント」を聞くことができるぞ。

日時：6月23日(土)午後1時30分～3時  
場所：豊岡市民プラザ ほっとステージ(大手町)  
申込方法：電話で申込み〔5月25日(金)から受付開始。先着順〕  
定員：300人(定員に達した時点で締め切ります)  
参加費：無料  
一時保育：有り(原則1歳半～就学前までの幼児)  
ご希望の方は、6月15日(金)までに申し込みください。  
※無料です。



### <講師プロフィール>

精神科医・京都精華大学客員教授

臨床に携わる一方で、テレビ・ラジオでコメンテーター、映画評論など、さまざまな分野で活躍中

出演番組：日本テレビ「シューイチ」<sup>ポン</sup>、「PON！」など

著書：「心がフツと軽くなる【瞬間の心理学】」「毎日トクしている人の秘密」など



### こころとからだの不調は、まわりの人が気付くこともあります。

毎日一緒にいる身近な人が、ちょっとした変化に気付くことがあります。

気付いたら、「眠れてる?」「食欲はある?」「だるくない?」など、声をかけてください。

つらさを分かってくれる人がいるということだけでも、大きな支えになります。

<申込み・問合せ>  
健康増進課  
☎24-1127

